

実数  $a, c$  は  $a < c$  を満たすとし、実数  $b$  を  $b = \frac{a+c}{2}$  により定める。  $xy$  平面上の 3 点  $A, B, C$  を、それぞれの座標が  $(a, a^2), (b, b^2), (c, c^2)$  であるものとする。また、曲線  $y = x^2$  上の点で、その点における接線の傾きが直線  $BC$  の傾きに等しい点を  $D$  とする。次の問いに答えよ。

- (1) 線分  $BC$  の中点を  $M$ 、線分  $AC$  と直線  $MD$  との交点を  $P$  とする。このとき、線分  $PM$  と線分  $MD$  の長さの比  $PM : MD$  を求めよ。
- (2)  $\triangle ABC$  と  $\triangle BCD$  の面積の比  $\triangle ABC : \triangle BCD$  を求めよ。

[2022 大阪公立大 理系 前期]

[ 解答例 ]

- (1) 直線  $BC$  の傾きは  $b + c$

$$BC : y = (b + c)x - bc$$

点  $D(d, d^2)$  とすると、 $y = x^2$  上の点  $D$  における接線の傾きは  $y' = 2x$  より  $2d$

これが、直線  $BC$  の傾き  $b + c$  に等しいので

$$b + c = 2d \quad \text{すなわち} \quad d = \frac{b + c}{2}$$

線分  $BC$  の中点を  $M$  とするので  $M\left(\frac{b+c}{2}, \frac{b^2+c^2}{2}\right)$

$$MD : x = \frac{b + c}{2}$$

$$MD = \frac{b^2 + c^2}{2} - d^2 = \frac{b^2 + c^2}{2} - \frac{(b + c)^2}{4} = \frac{(b - c)^2}{4}$$

$$AC : y = (a + c)x - ac$$

$b = \frac{a+c}{2}$  と定めるので  $a = 2b - c$  ← 問題文に書いてある

線分  $AC$  と直線  $MD$  の交点  $P$  の  $y$  座標を  $Y$  とすると

$$Y = (a + c) \cdot \frac{b + c}{2} - ac = 2b \cdot \frac{b + c}{2} - (2b - c)c = b^2 - bc + c^2$$

$$PM = Y - \frac{b^2 + c^2}{2} = b^2 - bc + c^2 - \frac{b^2 + c^2}{2} = \frac{(b - c)^2}{2}$$

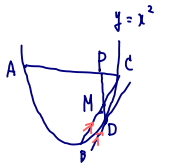
よって  $PM : MD = \frac{(b - c)^2}{2} : \frac{(b - c)^2}{4} = 2 : 1$

- (2)  $\triangle BCD$  の面積を  $S$  とすると、(1) より  $\triangle BPC = 2S$

$x$  座標に着目して、 $AP : PC = 3 : 1$  であるから、面積について

$$\triangle BPA = 4\triangle BPC = 8S$$

よって、面積の比  $\triangle ABC : \triangle BCD = 8 : 1$



←  $M, D$  は同じ  $x$  座標なので  $y$  座標の差

←  $y$  座標の差

下図より

